



〈豊平区 令和3(2021)年度のテーマ〉

幼児期の育ちを小学校でさらに伸ばそう～接続期の教育を共に考えよう～

一年間、お疲れ様でした!

今年度の第1回協議会が6月10日にオンライン(zoom)で開催され、テーマの「**接続期の教育を共に考えよう**」に基づきブロック毎にブレイクアウトルームの機能を活用して話し合いました。ブロックで顔を合わせ、園や学校での様子、次回の協議会に向けた話し合いや交流・連携の計画を作成するなど行いました。

その後第2回協議会をブロック毎に開催していますが、各ブロックの報告書に基づき実施してきたことを次ページ以降に抜粋して掲載いたします。各ブロックとも、新型コロナウイルス感染症の対策をしながらも、様々な工夫が見られていました。子ども同士の交流では、手紙や絵の交流、ビデオレターを作成し交換する、また職員同士では、互いのお便りを交換し合う、オンラインや学校・園ごとに分散して集まり、テーマを決めて話し合うなど工夫した取組が計画され、実施されています。

また、今後園児の就学にあたり、各小学校のスタートカリキュラムについても、ブロック毎に小学校のブロック長の先生から幼児教育施設にお送りいただいております。これまでの協議が少しでも生かされていくことを願っております。

昨年5月から文部科学省では、右図のように、「幼児教育スタートプラン」が策定され、その中でも「幼保小の架け橋プログラム」が議論され、幼児教育から小学校教育への接続・連携カリキュラムの開発が進められています。これらの動きも見ながら、次年度に向けてさらにブロックでの連携・接続が進められるよう札幌市教育委員会とともに取り組んで行くことができると考えております。

〈令和3年度 豊平区協議会代表者会〉

札幌市立月寒東小学校	校長 三國 昌人
ふくずみ幼稚園	園長 大川 秀明
平岸興正保育園	園長 中越 亜貴乃
札幌愛隣館保育園	園長 船越谷真理子
豊平区保育・子育て支援センター	所長 小笠原 純子
札幌市立かっこう幼稚園	園長 笹山 雅司



文部科学省「幼児教育スタートプラン」の中から「架け橋プログラム」部分を抜粋

E 中 の 島	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらぎし認 ・平岸友愛認 ・中の島興正保 ・平岸興正保 	<p>て話を聞くなど</p> <p>○連絡を取り合い、小学校見学に向けて…発表会練習場面や校内の見学など</p> <p>11/18(木)と19(金)2校に近隣の2保育園の年長児が校内見学・発表会総練習参観などを実施</p> <p>○校内の図書室や給食室、5年生の教室等を見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本の量の多さに驚きつつ、人気の絵本を発見し大喜びであった。給食室の大きなボールやザルを興味深げに見ており、興味関心をもった様子だった。 <p>○1年生発表会総練習を参観</p>	<p>座る経験ができ、小学校への期待が高まり、学校への興味へとつながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年生にとっては、新年度自分たちがお世話をする実感する場となった。 <p>課)園児数の多い園は、見学の機会がもてなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無理のない有効な連携の方法を探っていく必要がある。
F 平 岸	<p>○平岸西小:湯澤先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平岸高台小 ・中の島保 ・やしの木保 	<p>10/7(木) zoom</p> <p>「何のために」を大切にした幼保小の連携を…</p> <p>○幼保の年長児にとって、小学校生活に期待や憧れをもって過ごす子どもにしたいと願う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習や給食の様子等を録画し、園児に紹介する取組を実施する。(小学校の教師が幼保に赴き、楽しい話を交えて期待をもたせる、「総合的な学習の時間」を用いて児童に動画内容を考えさせるなど) ・子ども・保護者の実態を適切に捉える引継ぎを実施していく。 	<p>課) 今後に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1~2か月に1回程度のオンライン交流会を開催し、目指す子ども像を明らかにしていく。 ・左記の取組を実施していく。 ・行事や授業観覧の場や職員同士がつながる場をつくる。
G 西 岡	<p>○西岡南小:伊藤先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西岡ふたば幼 ・西岡高台保 	<p>8/24(火)・25(水)zoom 小と各幼保で実施 幼保2園3名、小1校5名参加</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 1年生の様子の交換 ② 1年生と年長児…生活科手作りおもちゃ等で5年生と年長児…総合的な学習の時間で交流 <p>○10~11月1年生が幼保の子に公園探検で拾った松ぼっくりを使い、けん玉を作った↓</p> <p>11/17(水) 幼保の先生が来校し、学習発表会に向けた練習の様子を見てもらい。おもちゃとメッセージカードを手渡した。</p>	<p>成) オンラインで顔を見ながら、具体的に子どもたちの話ができよかった</p> <p>課) zoomの操作を熟知する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインよりも実際に会って交流する方がよいと実感。 ・定期的に交流したい
H 西 岡 北	<p>○西岡小:倉島先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西岡北小 ・まなび認 ・福住保 ・こりっつ認 	<p>9/22(水) 15:30~zoom</p> <p>○2校のスタートカリキュラムの説明</p> <p>○認定こども園の幼児期の育ちと活動のつながりについて情報館をした</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自信をもち活動できる子に~教師の関わり方 ・関係機関と学校、園との連携についてなど 	<p>成) 自信をもって活動できる子を育てるために</p> <ol style="list-style-type: none"> ①園でつけた力を活かす ②できた喜びを共有する ③生活・学習で見通しを <p>課) 幼小の考え方を共有する場の設定</p>
I 羊 丘	<p>○南月寒小:北川先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福住小 ・ふくずみ幼 ・創価幼 ・月寒西わんぱく保 ・西岡保 ・羊丘藤保 ・スクルドエンジェル保 	<p>10/11(月) 15:30~zoom</p> <p>小2校、幼保6園、計17名参加</p> <p>○今後の幼保小間の交流について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校便りや園便りをHPで見る、日常や発表会などのビデオ交流、交流をきっかけに電話等で交流をする。 <p>○幼保からの質問への回答を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の配慮、行事のもち方、マスクの扱い ・小の休み時間・給食時間の過ごし方、1年生の遊びの様子、歌や鍵盤ハーモニカの扱いなど 	<p>成) 幼小、幼保のつながりがより強くなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組の交流で、今後の連携や活動等に生かすことができる ・ZOOMでも顔が見える交流で、今後連携がやりやすい。 <p>課) 対面での交流の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ではあるが、連携を密にしていきたい

<p>東 月 寒</p>	<p>○羊丘小:江原先生 ・しらかば台小 ・札幌若葉幼 ・東月寒にれ認 ・にれ第2認 ・ピッコロこども倶楽部福住園保 ・東月寒保</p>	<p>10/14(木)15:15~参集 小2校にて幼保が 2つに分かれ個別に時差で交流(20分) 小2校、幼保5園 ○1年生の集団での様子、学習面、友達関係などの 様子について知らせる。 ○幼保の子どもたちの様子を聞き、個に応じた支援 の仕方について交流する ○今後の交流について考える</p>	<p>成)1年生担任も同席し、直接 会って話すことができ、有意 義であった。コロナが落ちつ た後の交流について話題に できた。 課)特になし</p>
<p>あ や め 野</p>	<p>○月寒東小:山田先生 ・あやめ野小 ・つきさむ幼 ・市かっこう幼 ・ひかりのこ認 ・みのり保 ・じゅんのめ保 ・ピッコロこども倶楽部月寒園保</p>	<p>10/19(火)13:30~ 参集 小2校8名、幼保6園12名 月寒東小学校1年生通常3+支援学級1の授業参 観(国語・音楽と算数)&実践や悩みの交流会 ※各園・学校からカリキュラムやお便りの持参 ○授業の様子、1年生の姿についての質問 ○指導に難しさがある幼児・児童への関わり方 ・就学後を念頭に、小での取組方等の確認 ・実際に行っている支援方法・グッズの交流 ○各園・学校の接続期を意識した取組について</p>	<p>成)幼保が1年生の様子を見 ることで成長を実感したり、目 標を確かめたりできた。 ・担当者が顔を合わせることで 各園・学校がつながりをもてた 課)今後カリキュラムや幼児児 童の交流方法なども具体的 に話すことができるようにした い。</p>

※学校・園名は…小学校→(小)・幼稚園→(幼)・認定こども園→(認)・保育園→(保)



↑学校探検(図書室や給食室を興味深げに見ています)

↑授業参観後の感想やテーマに沿った話し合いの様子

令和4年度(2022年度)からの変更について

※詳細は次ページを参照ください。

■次年度から、全市で一斉に開催となりますが、第2回目のブロックでの協議会は、今年度の取組を深化させるように工夫していきます。

第1回目 5月31日(火) 講演会・ブロック協議

第2回目 10月19日(水) ブロック毎の開催(今年度を深化させる)

第3回目 1月12日(木) 幼保小連絡会

発行 代表者会(札幌市立かっこう幼稚園)

電子メール アドレス kakko-k@sapporo-c.ed.jp

WEBで豊平区内の情報を確認できます。

ぜひ、園や学校でもご活用ください。

かっこう幼稚園HPアドレス

<http://www.kakko-k.sapporo-c.ed.jp/>